

令和7年度インクルーシブひろばにおける利用促進事業（インクルーシブ DAY）結果報告書

株式会社野上緑化

【活動内容】

- ・子どもの見守り、サポート
児童指導員（障害児通所施設職員）と公園スタッフの配置、ヘルプマークシールの配布
- ・器具の貸し出し
シャボン玉道具、バランスボール、フラフープ、縄跳び、ストラックアウト

【実施日】

令和7年5月25日（日）、6月15日（日）、9月21日（日）、10月5日（日）の10時から14時

【参加者】

- ・5月25日（天気：雨時々曇り）…約30名（子ども20名）、障害児1名
- ・6月15日（天気：大雨）…0名
- ・9月21日（天気：雨のち曇り）…約50名（子ども35名）、障害児2名
- ・10月5日（天気：雨）…4名（子ども3名）

【振り返りと今後の課題】

天気に恵まれず、参加者が少なかった。参加者のほとんどは一般利用者で、この事業を知った上で来園された方は少なかった。参加者数が少ないことから、遊具の利用調整や集団遊び（鬼ごっこや大縄跳び等）をする機会がなかった。またヘルプマークシールの配布もなかった。

シャボン玉遊びが特に人気があることから、昨年よりも道具の数を増やしたが、それでも順番待ちが発生していた。またバランスボールの貸し出しも多かったが、地面が濡れていると汚れてしまうため、天候に左右されずに遊べる器具を次年度は用意したい。

次年度も継続して実施するが、雨天日で利用が全く見込みない日は中止にし、他の日に延期とする。また年4回から年6回に回数を増やし、梅雨や真夏、真冬以外は月1回の開催とする。

インクルーシブ DAYの認知度が低いので、周知を徹底するとともに、来園者に事業の趣旨を伝えるポスター等を掲示し、この事業の重要性を理解していただくことに尽力したい。

【当日の様子】



インクルーシブ DAY アンケート結果

【調査方法】：インクルーシブ DAY 参加者にアンケート調査用紙の記入を依頼

【回答票】：5月25日（10票）、9月21日（15票）、10月5日（1票）の計26票

【調査項目】：①子どもの年齢 ②子どもの学校・施設名 ③イベント実施の認識 ④今後の希望や意見

【調査結果】

①お子様の年齢は？

	0～3歳	4～6歳	7～9歳	10～12歳	13歳以上
人数	16名	15名	7名	5名	0名

②お子様が通う学校名、施設名

『小学校』 新保小学校（8）、堀川小学校（1）、八尾小学校（1）、支援学校（1）

『こども園等』新保こども園（5）、わかば保育園（1）、速星幼稚園（1）、井波にじいろ保育園（1）等
※富山市、高岡市、南砺市から来園

③このイベントを知っていましたか？

はい：8名　　いいえ：18名

④今後、実施してほしいことやご意見

『実施してほしいこと』

- ・シャボン玉
- ・障害のあるなしに関係なく楽しむことができるゲーム
- ・風船遊び
- ・押し車競争
- ・みんなで遊べるもの、だるまさんがころんだ等
- ・全身を使うような遊び
- ・運動遊びの指導（縄跳び、自転車等）

『感想』

- ・小学校や保育園でチラシを出してほしい。
- ・定期的なイベントの開催
- ・もっと日を増やしてほしい。
- ・貴重な機会ありがとうございます。見守ってくださる方がいらっしゃるのが心強いです。